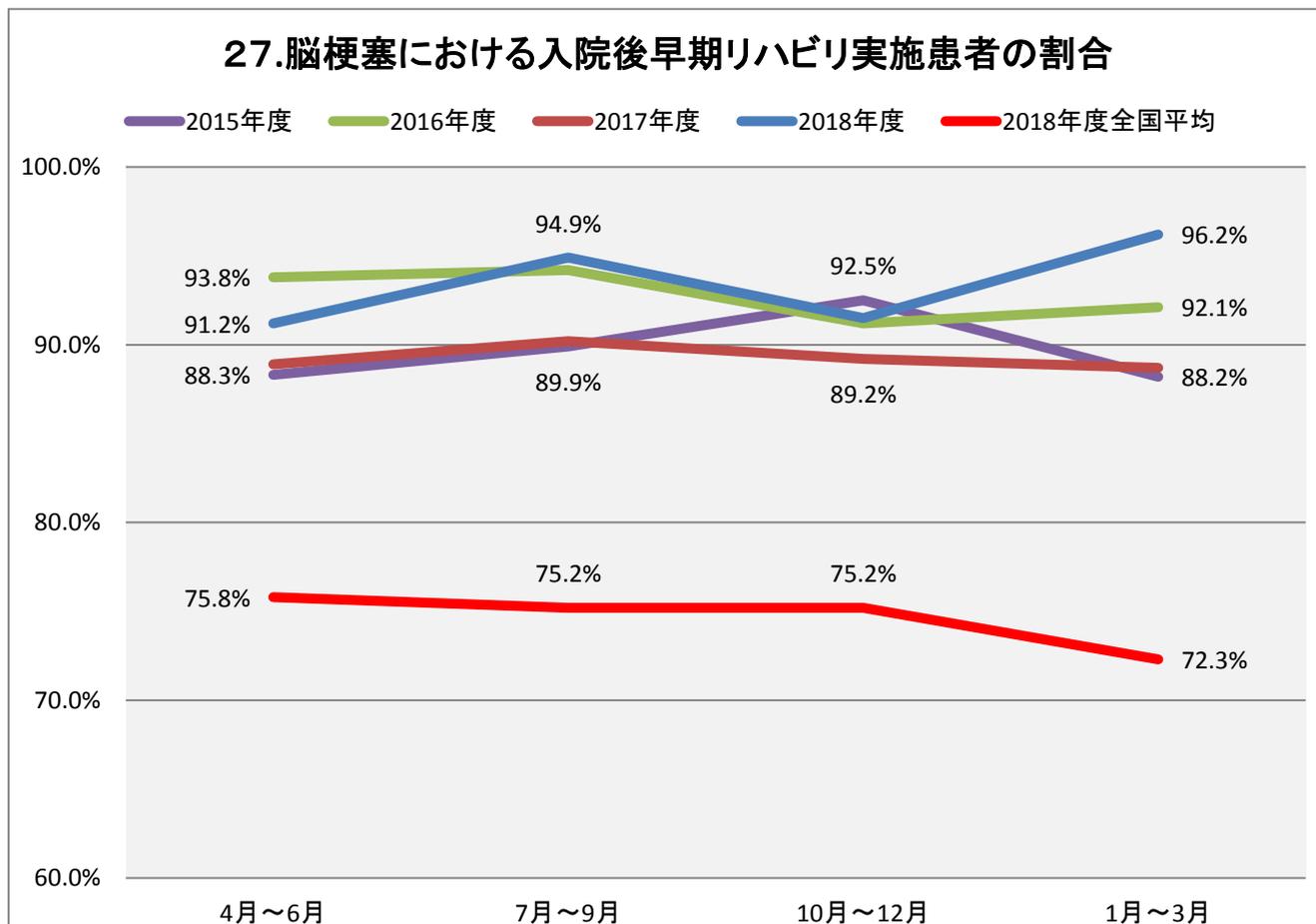


27.脳梗塞における入院後早期リハビリ実施患者の割合

(1) 調査結果



調査期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
2018年度	91.2%	94.9%	91.5%	96.2%
2017年度	88.9%	90.2%	89.2%	88.7%
2016年度	93.8%	94.2%	91.2%	92.1%
2015年度	88.3%	89.9%	92.5%	88.2%
2018年度全国平均	75.8%	75.2%	75.2%	72.3%

(2) 指標の説明

脳卒中患者では早期にリハビリテーションを開始することで、機能予後をよくなり、再発リスクの増加もみられず、ADL(日常生活の動作、活動)の退院時到達レベルを犠牲にせずに入院期間が短縮されることがわかっています。(脳卒中治療ガイドライン2015)したがって、適応のある患者さんには早期からリハビリテーションが開始されていることが望まれます。

(3) 定義

分子: 分母のうち、入院後早期に脳血管リハビリテーションが行われた症例数
分母: 脳梗塞で入院した症例数